

# ウクライナの未来を見つめて Himawari 2022

no borders in aid, in art

2022.8.6 (土) ~ 8.21 (日) 青山オーバルビル1F

※8/14(日)休館日のためイベントはありません。※月曜日休館日(祝日を除く)

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、ウクライナ復興支援チャリティーイベント〈Himawari〉を開催する運びとなりました。

本イベントではヒマワリカードや、ヒマワリの献花に平和の願いを託してもらいます。

そして、ロシア出身のイラストレーター：イリヤ・クブシノフのイラストや、フラワーアーティスト：ヒロ・ナカジョウの花（Kells Art）の展示、ウクライナ出身のバンドウーラ奏者：ナターシャ・グジー（8/21のみ）ほか、ミュージシャンの方々によるミニライブ（週末のみ）など、ウクライナの未来に思いを込めてお届けするチャリティーイベントとなっております。



■イリヤ・クブシノフ

イラストレーター。ロシア出身。

Instagramは201万人、Twitterは55万人からフォローされている。2014年から日本を活動拠点とし、現在はアニメーション監督や演出をしながら、イラスト・ゲーム・アニメ業界で活動中。



■ナターシャ・グジー

ウクライナ生まれ。1986年4月26日、チェルノブイリ原発事故で、原発からわずか3.5キロで被曝。バンドウーラの音色に魅せられ、8歳より学ぶ。2000年より日本での活動を開始。美しく透明な歌声とバンドウーラの可憐な響きは、多くの人々を魅了しており、2016年、これまでの活動が評価され日本国外務大臣表彰を受ける。

その活動は教科書にも取り上げられている。



■ヒロ・ナカジョウ

フラワーアーティスト。花とメタルの融合をテーマにした絵画風フラワーアート「Kells」を中心制作。ポーランドにおいてウクライナ人、ロシア人と交流した経験からウクライナの平和の復興を熱望している。

絵・音・花でつながる  
平和への祈り

入場料及びチャリティーグッズの売上より、運営費・制作費・税金等を除いた収益の全額を、

税理士法人による監査のうえ公益財団法人日本ユニセフ協会を通じてのウクライナ緊急募金として寄付致します。

【本件についてのお問い合わせ】

Himawari実行委員会（幹事会社 MATエンタープライズ株式会社）担当：中村礼子

TEL.03-3486-1227 MAIL [nakamura@mat-enterprise.com](mailto:nakamura@mat-enterprise.com)

ウクライナの未来を見つめて  
**Himawari 2022**  
no borders in aid, in art

アートと支援に、国境はない 終わらない戦争はない。しかしこの時点での気配はない。多くの情報がとびかい、議論は感情論で左右されがちとなる。もっと冷静に本当に必要な支援を考えるべき時だとおもう。イベントプロデューサーとして、またギャラリストとして今までできることはなにか、思慮を重ねてこのアートイベントにつながった。

古代中国、諸子百家の思想家で墨子（ぼくし）という人がいた。戦乱に明け暮れた時代に、非攻兼愛（ひこうけんあい）という言葉を残した。彼は深く考える人であった。武力によらず、あまねく愛を持って対処することを訴えた平和思想家だった。同時に戦いを解決に導く現実的な戦術家でもあった。小説家トルストイが、キリストの生まれる前に「愛」を説いた思想家がいたことに驚嘆した文章を残している。そして、日本にも古来より「和を以て貴しとなす」という高尚な精神文化がある。

そう、いま、わたしたちはもういちどこの精神に還るべきではないか。〈Himawari〉というイベントタイトルは、両国をつなぐシンボリックな花をという思いでつけた。ウクライナが希望ある明日に向かって進んでいくことを願って、さらには実った種子が新たな再生の契機となればという象徴である。

Himawari実行委員長 磯野 通敏

会期：2022.8.6（土）～8.21（日）12:00～19:00（最終入場18:30）

※8/14（日）休館日のためイベントはありません。※月曜日休館日（祝日を除く）

会場：青山オーバルビル 1階 催事場  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル1F

入場券：前売〔ローソン〕￥700（税込）※販売状況により当日券を販売  
週末ミニライブ〔ローソン〕￥1,300（税込）※スタンディング  
8/21ミニライブ〔ローソン〕￥1,900（税込）※スタンディング  
※ミニライブのチケットは入場料込みの価格となっております。  
ローソンチケットURL：<https://l-tike.com/himawari-2022>

7月15日18時よりローソンチケット発売開始

ヒマワリ代 ￥200（税込）

※お持ち込みのヒマワリでも献花できます。数に限りがございますが会場でも1本200円でご用意しております。

参加者全員にヒマワリカード（メッセージカード）をご用意しております。

平和への思いを書いて、メッセージコーナーに掲示することができます。

※未就学児無料

※8月14日はビルメンテナンスの為、休館となります。

※ローソンチケット7月15日18:00より発売開始

※8月6日、7日、11日、13日、20日の12時～16時の時間帯はミニライブ以外のチケットは販売致しません。

※8月21日の15時～19時の時間帯はミニライブ以外のチケットは販売致しません。

※ローソンチケットは、時間帯制限をさせて頂きます。

※基本的にローソンチケットのみの対応とさせて頂きますが、状況により当日券を販売する場合がございます。

展示内容：1. イラストレーター イリヤ・クブシノブ 80点イラスト展示・販売

2. フラワーアーティストhiro Nakajoh「ウクライナ復興祈念kellsアート」作品展示・販売
3. ウクライナ出身ミュージシャン ナターシャ・グジーによるミニライブ（8/21のみ）
4. 大町めぐみ、他ミュージシャンによる週末ミニライブ
5. 来場者参加型のヒマワリ献花
6. 記念グッズのチャリティー販売（図録・Tシャツなど）

ミニライブ内容：8/6 大町めぐみ（二胡）／中村康太（ギター）

第1部12:30～ 第2部15:00～

8/7 日野真奈美（フルート）／志野文音（クラシックギター）

第1部12:30～ 第2部15:00～

8/11 西浦詩織（ヴァイオリン）

第1部12:30～ 第2部15:00～

8/13 日野真奈美（フルート）

第1部12:30～ 第2部15:00～

8/20 林綾子（オーボエ）

第1部12:30～ 第2部15:00～

8/21 ナターシャ・グジー（歌・バンドウーラ）

第1部16:00～ 第2部17:30～

※新型コロナウィルスによる情勢の変化など、やむを得ず開催を見合わせることがございます。

※ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。会場の入り口にて手指消毒および検温を実施しております。

※ミニライブは株式会社 東京アーティスト協会・株式会社 MUSICIAN の大町めぐみさんによるキャスティングで開催いたします。

主催：Himawari 実行委員会

協力：アイエクシード税理士法人／有限会社 アイツーアソシエイツ／青山オーバルビル／有限会社 アテンション／un café

大里樹苗造園 株式会社／株式会社 エヌデン／兼弥産業 株式会社／株式会社 ケイジーサウンドプロダクション

株式会社 コケナワ（支援サイト『デジタル大使館』）／NPO法人 地球環境緑創造交流協会

東京富士大学イベント社会工学研究所／株式会社 ニュイストワーカス

株式会社 東京アーティスト協会・株式会社 MUSICIAN ／ 松浦千夏・FMブルー湘南パーソナリティー

株式会社 マット・GoFa（順不同 調整中）

入場料及びチャリティーグッズの売上より、運営費・制作費・税金等を除いた収益の全額を、

税理士法人による監査のうえ公益財団法人日本ユニセフ協会を通じてのウクライナ緊急募金として寄付致します。

【本件についてのお問い合わせ】

Himawari実行委員会（幹事会社 MATエンタープライズ株式会社）担当：中村礼子

TEL.03-3486-1227 MAIL [nakamura@mat-enterprise.com](mailto:nakamura@mat-enterprise.com)



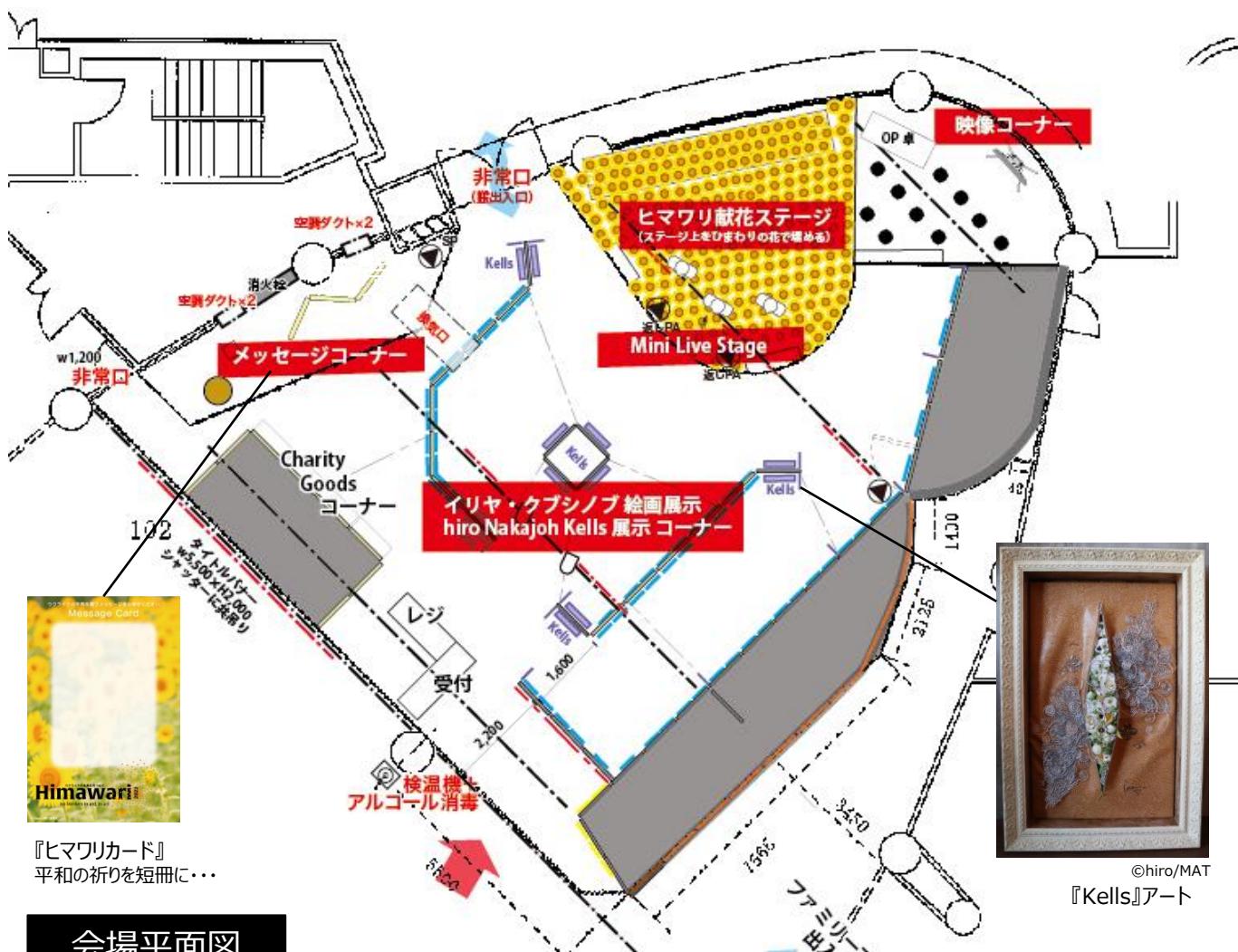
ウクライナの未来を見つめて  
**Himawari**  
no borders in aid, in art

# PRESS RELEASE

＜報道関係者各位＞  
ウクライナ復興支援チャリティーアートイベント「Himawari」開催のご案内



※会場イメージ



『ヒマワリカード』

平和の祈りを短冊に…

## 会場平面図

入場料及びチャリティーグッズの売上より、運営費・制作費・税金等を除いた収益の全額を、税理士法人による監査のうえ公益財団法人日本ユニセフ協会を通じてのウクライナ緊急募金として寄附致します。

### 【本件についてのお問い合わせ】

Himawari実行委員会（幹事会社 MATエンタープライズ株式会社）担当：中村礼子  
TEL.03-3486-1227 MAIL [nakamura@mat-enterprise.com](mailto:nakamura@mat-enterprise.com)



ウクライナの未来を見つめて  
**Himawari**  
no borders in aid, in art

## 〈Himawari〉へのウクライナ大使館からのコメント

Thank you for supporting Ukraine and its refugees. Even after four months, our country is not peaceful. I would like to convey your voice. Currently, there are about 1,400 refugees living in Japan. We need continuous support. Keep an eye out for what we need. I sincerely wish for peace.

ウクライナとその避難民を支援していただきありがとうございます。4ヶ月経っても、わが国は平和ではありません。あなたの声を伝えたいと思います。

現在、日本には約1,400人の難民が住んでいます。継続的なサポートが必要です。  
私たちが必要としているものに注目してください。平和を心から願っています。

ウクライナ大使館



入場料及びチャリティーグッズの売上より、運営費・制作費・税金等を除いた収益の全額を、  
税理士法人による監査のうえ公益財団法人日本ユニセフ協会を通じてのウクライナ緊急募金として寄付致します。

### 【本件についてのお問い合わせ】

Himawari実行委員会（幹事会社 MATエンタープライズ株式会社）担当：中村礼子  
TEL.03-3486-1227 MAIL [nakamura@mat-enterprise.com](mailto:nakamura@mat-enterprise.com)



ウクライナの未来を見つめて  
**Himawari**  
no borders in aid, in art